

## 各補助金の見直しに向けた方向性の例示

**1 アウトカム指標の設定が可能な補助金：【アウトカム指標の事例】**

	対象事業	アウトカム指標
1	高齢者就業機会 創出支援事業	・就職率
2	交通安全運動事業	・安心して歩道を通行することができると感じる市民の割合 ・人口 1,000 人当たりの交通事故発生件数
3	防犯運動事業	・府中市メール配信サービスによる防犯情報等受信者数 ・治安が悪化していると感じている市民の割合
4	災害予防運動事業	・日頃から家庭で災害に対する備えをしている市民の割合 ・災害時の避難場所を知っている市民の割合
5	青少年対策地区 活動推進事業	・青少年健全育成協力店の店舗数
6	灌漑用水対策事業	・灌漑農地の面積

**2 一般的な事業費補助とは異なる種類の補助金：【標準補助率・額の設定】**

「補助対象事業に支出する経費の 1 / 2 以下とし、 円を限度とする。」

**3 繰越金や積立金が経常的に生じている補助金：【繰越金・積立金の検証】**

「決算において当該年度の補助額を超える繰越金又は積立金が生じた場合には、補助額を削減する余地が無いかなどの観点から、補助金の見直しに向けて団体との交渉の機会を持つこととする。」

**4 補助率の高い補助金：【嵩上げ期間の上限設定】**

「政策的な理由で補助率を嵩上げする場合でも、その期間は原則 3 年間以内とする。」

**5 歳出削減や歳入確保が可能な補助金：【歳出削減・歳入確保の事例】**

歳出削減の事例：対象事業の規模の縮小、補助対象経費の節約 など  
歳入確保の事例：会員数の増加、会費の引上げ、協賛金の獲得 など

**6 財政援助以外の支援に移行できる補助金：【その他支援の事例】**

広報面での支援：市の広報紙・ホームページでの P R、学校等を通じた周知  
企画面での支援：市の施策や事業との連動、他団体との連携のきっかけ作り  
環境面での支援：市の施設を活動場所として提供